

個人住民税の普通徴収への切替理由書

函南町長 あて

指定番号	事業者名		
連絡先	-	-	担当者

普通徴収として取り扱うべき給与受給者の人数と切替理由ごとの内訳は下記のとおりです。

略号	切替理由（下記6項目以外の理由は不可）	人 数
普A	総受給者数（専従者・乙欄・退職者を除いた合計）が2名以下	人
普B	他の事業所で特別徴収・普通徴収として扱う乙欄該当者	人
普C	給与が少なく税額が引ききれない・給与支払総額930,000円以下	人
普D	給与の支払が毎月ではない等、給与の支払期間が不定期	人
普E	普通徴収として扱う事業専従者（個人事業主のみ該当）	人
普F	退職者・退職予定者（5月末日まで） 休職者	人
普通徴収合計人数		人

～重要～

普通徴収とする場合は、個人別明細書の摘要欄に必ず略号（普A・普B等）を記入してください。

ただし、乙欄該当者と退職者（予定者含む）は所定の欄にその旨の記入があれば省略可。なお、記入がない場合は、特別徴収での取り扱いとなりますので、ご注意ください。

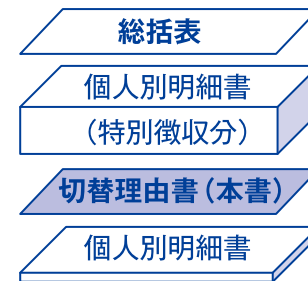
裏面にもご案内がございます。

切替理由書

<留意点>

- ①この切替理由書は、普通徴収対象者（特別徴収できない人）の給与支払報告書の上に付けて提出してください。（特別徴収のみの場合は不要）
※提出時の綴り方については下図をご参照ください。
- ②総括表の普通徴収欄の人数と切替理由書の合計人数が一致すること、および個人別明細書の摘要欄に略号の記入があることを必ずご確認ください。
- ③普A～普Fの**6項目以外**の切替理由は認められません。
- ④表面と同一の項目が記入されていれば、任意の様式での提出でも構いません。

<提出時のご案内>



（理由書・個人別明細書摘要欄記入分）

<給与支払報告書個人別明細書 抜粋>

控除対象 配偶者		老人	配偶者特別 控除の額	控除対象扶養親族の数 （配偶者を除く。）						16 扶
				特 定		老 人		その他		
有	従有		千円	人	従人	内	人	従人	人	従人
社会保険料等の金額			生命保険料の控除額				地震保険料の控除額			
内	千	円	千	円	千	千				

（摘要）
該当する略号を必ず記入してください。→ **普F**

令和7年3月31日退職予定

中略

未成年者	外国人	死亡退職	災害者	乙欄	本人が障害者	特別	その他	寡婦	ひとり親	勤労学生	中途就・退職				
											就職	退職	年	月	日
													6		

○印内に記入があれば略号は不要です。

また、退職予定者は退職予定日を摘要欄に記入してください。